



ご存知だろうか、京大から自転車で3分ほど、鞠小路通りにある、目を引く外観の不思議なお店を。その正体は月に数回だけオープンする食器屋さん、Subikiawa食器店である。

売られている食器はすべて、店名と同名義で活動する、京都の芸大出身の作家さんが手作業で絵付けをしたもの。描かれているのは、鳥、水玉、文字、脚……と少し不思議な模様たち。ブランドのコンセプトである「卓上ノサーカス！」という言葉通り、色鮮やかな食器たちは食卓を華やかに彩り、さらに入れる飲み物の色によって表情を変える。

もとは百万遍付近のバーの押入れの中でお店をしていたが、3年前に現在の場所にオープン。「コビト会議」の名前の由来となった小さな机やいす、大きなお花のようなライト、作家さんの描かれた絵など、食器以外にも特徴的なものが店内に所狭しと置かれ、お店全体が作品と一緒に一つの世界を構成している。作家さんはお客さんがお店に長い時間いてくれたとき、「その人がわくわくできるような色と形の魔法を使えた」と嬉しくなるそう。

あなたも魔法にかかって、ぜひとっておきの食器に出会ってほしい。(椿井)



## Information



グラス 650円～  
オリジナル便箋 400円

など

営業日時はホームページを参照してください。

URL:subikiawa.petit.cc  
Mail:subikiawa@hotmail.co.jp

京都市左京区吉田牛ノ宮町27-20

はみだし  
すてーじ

見上げてごらん。僕が浮かんでいるよ。探してみてね。  
⇒春だからって浮かれちゃってるんですね！

(理・1 空気)  
(それとも……s ; 編)